

都道府県名	奈良県
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	生駒市立鹿ノ台小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	20
児童数	66	69	70	61	55	74	2	397	

研究の概要

1. 研究主題

<p>基礎学力と生きる力を育む指導の工夫</p> <p>- みつけよう つたえよう つながろう わたしとわたしをとりまくすべてのものたちと -</p>

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

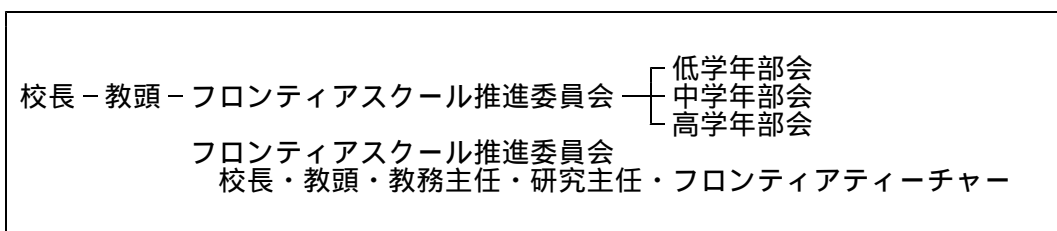
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2～4年生・算数 児童の理解の状況に差が出やすい教科であり、各学年の学習内容が理解できないことによって、算数嫌いになることが懸念されるため。 ・ 1～6年生・国語（読書） 話を聞く力・読む力を付けることがあらゆる教科学習の基本となるため。 ・ 1～6年生・国語（漢字） 中学年からは漢字の読み・書きの力に差があらわれ、あらゆる教科の基礎・基本を身に付けるのに必要であるため。 ・ 1～6年生・算数（計算） 計算をする機会が減少し、本校児童の計算の力も低下してきているため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 基礎学力と生きる力を育む指導の工夫 研究の見通し 計算の力、漢字の読み・書きの力、読書の力を身に付けることで確かな学力が定着し、生きる力を育むことができるであろう。</p> <p>研究の内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師を招聘しての研修 ・ 生駒市教育振興会一斉公開授業会での公開授業（算数科 少人数指導） ・ 帯タイム（月曜日から金曜日までの8時45分から9時00分まで）を利用して国語科・算数科の基礎・基本練習の実施 ・ 読書指導（全学年毎週1時間）の実施 ・ 少人数指導（2～4年 算数科）の実施 ・ 家庭への啓発（本校の学力向上と読書指導に関して）
--------	---

平成16年度	<p>テーマ 基礎学力と生きる力を育む指導の工夫 研究の見通し 計算の力、漢字の読み・書きの力、読書の力を身に付けることで確かな学力が定着し、生きる力を育むことができるであろう。（2年次）</p> <p>研究の内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成15年度までの取組に加え、各種実態調査及び評価を行い、研究の総括をする予定である。 ・ 情報活用能力としての図書資料やパソコン利用の在り方
--------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

読書指導に関して
児童の読書時間が増加するとともに、聞く力の伸びや表現する力の伸びがみられた。また、家庭での親子読書の啓発（親子で楽しむ話や朗読会の実施）を行うことにより、読書への関心が高まった。
国語科・算数科の基礎・基本に関して
計算の力、漢字の読み・書きの力が向上した。

2. 今後の課題

学年間の系統性を考えた帯タイムの活用
客観的なデータの収集と評価の在り方
少人数指導による習熟度別学習の一層の推進
学習意欲を高める国語科・算数科の指導法の工夫

学力等把握のための学校としての取組

各種テストによる学力の把握と分析
児童の意識調査
到達度評価や評価規準の見直しと通知票の改善

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・生駒市教育振興会一斉公開授業会場校として、少人数指導（算数科）の実施
生駒市市内小中学校の先生方への公開授業を実施し、研究を深め、今後の研究活動に生かす。
- ・学校だより（校長だより）での啓発
- ・ホームページによる啓発

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無